

与力志つる事を忍んで系勝付山を没収し  
あふとて天正十九年卯十二月廿八日系勝  
店內の地土を追払われりも上郡（与力  
）を忍んでなり。後福寺は今志濃江  
下安田村にあり僅のちよて蕨是就那寺に  
あり今ハ舊尾山と云ふ牛王を出さる泉  
の源頭も舊尾山の牛王を出さ何事も被ふ  
没落の末とて但源頭（是亦山に遠とあり）の牛王は流るるを  
教ふハ境龍山とあり境ハ地名を云ふ也  
へ

# 一朝日山館

矢流川村にあり往古ハ懐古并辰東夷と  
戦ふ所付ハ館を築りをあふとて矢流川と  
稱するも古戦場處の名なり山王は井有  
を代と池田源政といふ人飲之志濃江大庄  
屋池田氏ハ源政の子孫なり被部ハ讃洲の  
甲冑（先ハ甲冑也）移れ亦今に跡あり羽源龍又ハ志  
朝日山の軍の系下に東海林兄弟（先ハ兄弟也）置  
先日尾浦を落しハるは後三騎はあしり先  
朝日山は楯籠砂戦の柵を付陸（を隣を